



今野勉の

べんびゆく

勉 奮

テレビ放送開始から60年。
「お前はただの現在にすぎない」から44年。
現役ディレクター54年の今野勉が
新しい言葉と、やわらかい発想で

深く、熱く、
テレビを語る...

テレビマンユニオン
45周年記念プロジェクト

テレビマンユニオン
45周年記念プロジェクト

今野勉の「勉塾」

テレビマンユニオン創立の中心メンバーであり、現在もディレクターとして第一線で活躍する今野勉が、共著「お前はただの現在にすぎない」で「テレビになにが可能か」を世に問うてから間もなく半世紀が経とうとしています。折しも、東京藝術大学芸術情報センターの松井茂助教ら3名の研究者による共同研究「思想としてのテレビ〜今野勉の映像表現とテレビマンユニオンに関する研究」が放送文化基金の助成金を受けてこの4月から開始しました。

この度、開講する「勉塾」では、今野勉がその50有余年のキャリアの中で経験し、見聞きしてきたテレビマンユニオン創立の真実やテレビ業界の歴史と変遷、さらに未来のテレビジョンに向けての独自のビジョンを語りつくします。参加者を限定したゼミ形式で、資料映像の上映やゲストトークも交え、第1期(夏)3回、第2期(冬)3回、全6回の集中講義を行います。この試みを通じて、皆様がテレビジョンとは何であるか、テレビの未来はどんなものかを、あらためて考えるきっかけとなれば幸いです。

第一期 『〈テレビ的なるもの〉の現在』	第二期 『〈撃つ〉と〈耕す〉』
■#1 8月30日(金) 18:00~22:00 「死者たちへ捧げるバラード ~先人たちの思想と実作」	■#4 11月29日(金) 18:00~22:00 「テレビは技術史である ~フィジカルが生むメタフィジカル」
■#2 8月31日(土) 14:00~18:00 「テレビディレクターとは何か ~日常的であることの意味」	■#5 11月30日(土) 14:00~18:00 「創造者集団はいかにして成立するか ~創ることと暮らすこと」
■#3 9月1日(日) 14:00~18:00 「大衆の発見、創出、そして 〈テレビを見ない人たち〉の出現」	■#6 12月1日(日) 14:00~18:00 「大討論会」(テーマ募集) 例:〈口パク〉をめぐる「事実」と「真実」と「表現」

※内容は変更になることがあります ※各回のゲストは決まり次第HPでお知らせします

- 【日程】 第1期 ■#1~3
2013年8月30日(金) 31日(土)
9月1日(日)
第2期 ■#4~6
2013年11月29日(金) 30日(土)
12月1日(日)
- 【会場】 テレビマンユニオン 本社
東京都渋谷区神宮前5-53-67
コスモス青山south棟
- 【募集人員】 各期35名(応募者多数の場合は抽選)
- 【募集期間】 第一期 2013年6月25日~7月12日
第二期 2013年9月24日~10月11日
- 【応募方法】 ホームページよりお申し込みください
www.tvu.co.jp/event/benjuku/
- 【受講料】 無料(ただし資料配付代として各期1000円頂きます)
- 【主催】 テレビマンユニオン
- 【問い合わせ】 テレビマンユニオン 事業推進グループ
benjuku@tvu.co.jp

【今野勉プロフィール】
1936年生まれ。59年のTBS入社以来、70年のテレビマンユニオン創立を経て、本年2013年、喜寿を迎えるまでの54年間、テレビディレクターとして常に制作の第一線に立ってきた。数えたことがないというほどの多くの番組を演出し、数えたことがないというほどの多くの賞を受け、現在も現役で、昨年の最新作、3Dドキュメンタリー「疾走!相馬野馬追」東日本大震災を越えて「NHK」ではJRAから馬事文化賞を贈られた。「放送人の会」の会長をはじめ業界内外の役職は十指に余る。「私の体力の根源についてよく聞かれるのですが北海道の山奥の炭鉱で育ったことにあると思います」。その炭鉱とは財政破綻した、かの夕張である。今野は「東京夕張会会長」として夕張を支えてもいる。「夕張の中でも最も小さい炭鉱で育った私がこの年になってテレビを語る破目になるとは...」。言葉とはウラハラに今野の眼は少年のようだ。

〔勉塾〕スタッフ記



画 坂本頼光